

英検プラチナパートナー認定塾

## 模擬中間テストで学力を蓄えよう

特進館学院では毎年3月から新学年の授業を開始しています。1学期の成績を上げるためには春期講習の内容も含めて、これまで進んだ授業内容の復習が大切になります。1学期の中間テストはほとんど実施されていません。

当塾では例年5月中旬に時期を設定して模擬中間テストを行う予定です。この間にしっかり復習をして学力を蓄えておきましょう。

**また、副教科オール4以上の生徒の進学先を調査しています。偏差値58以上の高校に進学した生徒の割合は94%に達しています。**副教科の勉強方法について一つアドバイスしておく、「日頃の授業に対してまじめに取り組むこと」です。期末テストだけ頑張るのはまちがいです。〔野垣勝彦〕

4月・5月のおもなスケジュール	
4/20	土 やる気UP講座(中3) 特進館アカデミー
21	日 大学見学弾丸ツアー 自習室開室(12:00~18:00)
22	月 生徒アンケート実施期間
27	土 やる気UP講座(中2)・高1保護者会 特進館ほしぞら合宿①
28	日 自習室開室(12:00~18:00) 特進館ほしぞら合宿②
29	月 授業あり
30~5/6	<< 休室 >>
8	水 新クラス発表
11	土 中3保護者会・高3保護者会
12	日 自習室開室(12:00~18:00)
13	月 新クラススタート
16・17	オンラインDAY

## ことばにすること

私たちは頭の中でいろいろなことを考えています。何かを買うとき、問題を解くとき、何かを話すときなど…。振り返ってみると、ある行動をするときに何かしらの思考を挟んでいるはず。さて、ここからが本題です。そういった思考一つひとつを「ことばにすること」ができますか。これはなかなか大変なことだと思います。頭の中ではイメージが出来上がっていることでも、いざことばにしてみると、うまくイメージが伝わらないものです。では、どうすればうまく「ことばにすること」ができるのでしょうか。それは、普段からなんでもことばにしておくことです。昔から日記というものがないならないのは、この訓練になるからかもしれません。〔金子祐太〕

兵庫  
特進館  
ただ  
英検  
プラチナ  
パートナー  
塾



子どもたちの夢をかなえる進学塾  
特進館学院 英検

全国50000の塾で、わずか11塾。  
『英検プラチナパートナー塾』に  
特進館学院が見事認定されました!

### 3月の“自習王”決定!

★中学生の部  
中3 和泉 陽音 62.0 時間  
★高校生の部  
高3 松尾 千聡 106.8 時間

## がんばりすぎない

春のぼかぼかした日差しが、心地良く好きです。そんな天気が続くこの時期には、何か新しいことを始めたいというやる気が出ます。だから日本では4月を「新たなスタート」の時期に定めているのか、と思ったりもします。しかし、心では頑張りたいと思っても体がついていかない時もしばしば。自分の体力と相談し、できそうなことから頑張ってみるのが最善かもしれません。〔安本千咲〕

5月分  
学費の振替  
4月  
30日  
(火)

毎月の口座振替は27日(金融機関休業日の場合は翌日)となっております。受講変更等ございましたら毎月10日までにご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

## シロクをつける?

漫画家の鳥山明さんが先日亡くなられました。個人的にはアラレちゃん世代ですが、代表作は何といってもマンガ『ドラゴンボール』ですよね? 一般的には、ドラマや映画のヒーローは「最後に必ず勝つ」というのが定番ですが、ドラゴンボール主人公の孫悟空は、「負けることもある」。でも、「絶対あきらめない」という展開が他の作品のストーリーと大きく違う点で、これが世界中のファンの心を魅了し、長きに渡ってヒットし続けてきた理由なのではないでしょうか?

ところでドラマやマンガにかかわらず、私たちは常日頃から勝ち負け、正解不正解、好き嫌い…など、物事や行いに何かと「白黒をつける」という行動に支配され過ぎているのではないかと思います。テストでも「○」か「×」か、どちらかを決めたり、昔よくあった「△」的な判定はどんどん排除されていくようで、古い人間としては少し寂しく感じています。

90年頃の流行語の一つに「ファジー(あいまい)」というのがありました。お風呂のお湯の「熱い」と「ぬるい」の間に、絶妙な「いい湯加減」の温度があるように、白と黒の間にあるピミョーな感覚を大切にしながら、毎日を楽しめたらいいなあ~と考えています。だって、私たち人間はマシンではないのですから…。〔北村昌弘〕



### 代表北村の独り言

つい先日、ある県の知事が「農業や畜産業の人は頭が悪い」的な発言をして大炎上、辞職したニュース。自分は学者だから賢いと思ってるけど、それはただの「知識」の話。農家の人は、教科書も参考書もない中で、気候や病害から作物や家畜を守り、世界に誇れる日本ブランドの農畜産物を生み出せる。長年の経験による「知恵」「英知」のすごさはアホな学者にはわからんやろなあ。

## 編集後記

入学シーズンを彩った桜が散り始めたと思ったら、急に気温が上がり日中は半袖で過ごせるような日も出てきました。日差しも強くなり、私は早々に日傘を準備しました。最近是一年中販売されている日焼け止め用品も、徐々に販売スペースが広がってきている気がします。春という感覚からいつもこの時期に油断して肌の調子が悪くなるので、親子共々早めの対策を心がけたいと思います。

